

福島県三島町

# 奥会津で山村生活体験はじめます

## 生活工芸体験

三島町では、平成29年度、三島町生活工芸アカデミーを開校します。

只今、平成28年度 模擬体験(モデル)受講生 を募集しています！



〈実習の場、三島町生活工芸館〉



〈マタタビ細工製作体験の様子〉



〈木工室での作業の様子〉

### 体験期間

- ・11月体験:平成28年11月 1日(火)~11月30日(水)
- ・2月体験:平成29年 2月 1日(水)~ 2月14日(火)

### 体験内容

※一部内容変更となる場合があります。

#### (1) 農山村生活体験

農作物の収穫(11月体験のみ)、郷土料理体験、町行事への参加

#### (2) 生活工芸体験

三島町の生活工芸運動の歴史を学ぶほか、編み組細工(山ブドウ細工を除く)、木工など生活工芸品の製作体験

### 体験費用等

- ・週5日間(火曜日~土曜日、祝祭日を除く)午前9時~午後5時まで
- ・体験にかかる費用については町が負担します。※三島町までの交通費は自己負担
- ・町が用意した住居での共同生活になります。(自宅等からの通学は不可)
- ・共同生活上での食事の提供、光熱水費は町が負担します。その他の生活費については、受講生の自己負担になります。
- ・体験中のケガ等については、町が加入する保険での対応となります。

# 募集要項

## 《生活工芸アカデミーの目的》

三島町では、これまで取り組んできた生活工芸運動により、会津桐や編み組細工の産地として振興してきましたが、様々な社会状況の変化により、林業離れや過疎高齢化などの影響を大きく受け、後継者不足や産地としての存続が困難な状況にあります。

これら課題の解決に向け、町の地域資源を活用した魅力あるまちづくりを進めるため、平成29年度「三島町生活工芸アカデミー」を開校します。アカデミーでは、受講生に町の生活文化や交流体験を始め、農林業体験や生活工芸の習得を通して、農山村で自活できる素養の一端を身に付けていただき、ひいては、農山村における定住モデルを確立することを目的としています。

## 《模擬体験(モデル)事業の目的》

平成28年度のアカデミーモデル事業は、平成29年度の本格開校に向け、受講生の方に、町での生活や生活工芸に関する様々なカリキュラムをモニターとして体験していただき、効果検証を行うことを目的とします。

## 《募集定員》

- ・各回4～5名程度

## 《応募資格》

- ・三島町での生活に興味があり、各回とも期間を通して体験生同士の共同生活ができる方。
- ・平成28年4月1日現在、満20歳以上の心身共に健康な方で、性別は問いません。
- ・モデル事業としての効果検証に協力いただける方。(レポートの提出ほか)

## 《募集期間》

- ・11月体験：9月23日(金)まで ※郵送の場合、9月23日(金)の消印有効
  - ・2月体験：12月7日(水)まで ※郵送の場合、12月7日(水)の消印有効
- ※11月体験、2月体験の両方に応募することも可能です。

## 《応募方法》

- ・必要事項を記入した「履歴書(写真貼付)」、応募動機を記入した「原稿用紙1枚(400字程度※A4用紙に記入も可)」を併せて、下記へ郵送又は直接ご持参ください。
- ※封筒表面に朱書きで「三島町生活工芸アカデミー体験申込み」と記入してください。

## 《選考結果の通知》

- ・11月体験：平成28年10月中旬に合否の結果を書面で通知します。
- ・2月体験：平成28年12月下旬に合否の結果を書面で通知します。

## 《その他》

- ・平成29年度本格開校の募集等については、10月頃に町ホームページ及び広報紙等でお知らせします。

その他、不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



## 【お問い合わせ・郵送先】

〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下350

三島町役場 地域政策課 地方創生推進係 TEL:0241-48-5533 FAX:0241-48-5544

Mail:seisaku@town.mishima.fukushima.jp HP: <http://www.town.mishima.fukushima.jp>